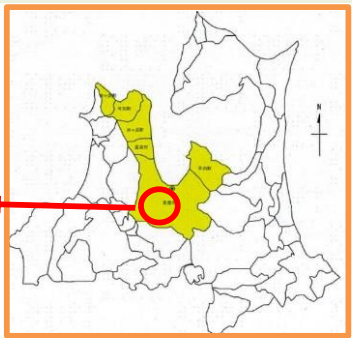


### 取組の概要

対象品目 : 施設野菜(ミニトマト)(産地面積2.2ha)  
 主な取組主体 : ミニトマト生産者5経営体  
 成果目標 : 所得額の10%以上の増加  
 基準(H28年度) 3,141千円/10a  
 目標(H31年度) 3,455千円/10a  
 導入施設等 : 生産支援事業(パイプハウス4棟、養液栽培システムリース)

青森県  
 青森市  
 青森農協  
 ミニトマト部会地区



### ポイント

#### 【産地の課題及び取組方向】

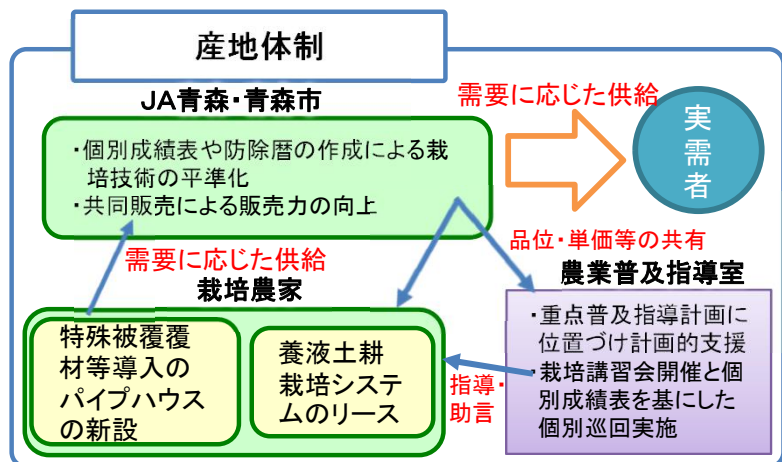
J A 青森のミニトマトは、平成28年産販売額が約8千万円で野菜販売額の約2割を占める主力品種であるが、誘引作業の省力化や単収向上が課題となっている。また、新規就農者等による作付けが多く、栽培単収に個々の差が見られ、栽培技術の向上に向けた支援が必要なることから、2段換気資材や養液土耕システムの導入などにより品質の向上や収量の増加を図り、単位面積当たり販売額の増加を目指す。



#### 【産地の体質強化に向けた方策】

- ①夏季の高温障害低減のための特殊被覆資材や2段換気資材の導入
- ②適切な養水分管理をするための養液土耕システムの導入

### 産地体制



### 地域における独自の取組

#### 〈主な取組〉

- ・高畦栽培を導入
- ・産地全体で初夏摘房や液肥の葉面散布を実施
- ・個別成績表を基に農家個々の課題整理と解決を支援

### 取組成果

#### 【事業実施による直接効果】

- ①作付面積が拡大し、生産量が増加
- ②リース支援による初期投資の節減

#### 【事業実施による間接効果】

- ①高畦栽培導入で根域拡大により収量増
- ②産地全体で初夏摘房や液肥の葉面散布を実施し価格が高い時期の収量が増



**所得額が10%  
 以上増加  
 (達成率120%)**

